

~~~~~  
**鉄鋼技術情報センターだより**  
 ~~~~~

センター新着図書を紹介致します。下記資料の照会先：日本鉄鋼協会鉄鋼技術情報センター 電話 03-241-1228

書 名	著 者・編 集 者 名	出版年	頁数
鉄鋼二次製品生産設備の現況 昭和 63 年 10 月末現在調	(社)日本鉄鋼協会	1989	269
石炭の炭化反応機構	(社)日本鉄鋼協会	1989	182
計測制御部会第 100 回記念大会講演集	(社)日本鉄鋼協会	1989	142
金属破面の画像解析手法	(社)日本鉄鋼協会	1989	157
一画像解析による材料評価部会			
金属材料の新しい画像解析技術	(社)日本鉄鋼協会	1989	204
一画像解析による材料評価部会			
急速凝固プロセスの基礎と応用	(社)日本鉄鋼協会	1989	432
(鉄鋼の急速凝固部会報告書)			
急速凝固用語集 (鉄鋼の急速凝固部会編)	(社)日本鉄鋼協会	1989	60
急速凝固組織写真集 (鉄鋼の急速凝固部会編)	(社)日本鉄鋼協会	1989	119
レアメタルの高純度化と新機能創製	(社)日本鉄鋼協会	1989	183
一レアメタル研究会			
石炭利用技術研究発表会講演集 (第 11 回)	(社)日本鉄鋼協会	1989	415
総合試験所年報 第 48 巻	東京大学工学部	1989	294
日本版'89 Fall Edition SITE SELECTION		1989	125
神戸製鋼 70 年		1989	108
ファインセラミックス 次世代研究の歩み		1989	926
国際環境情報抄録-VOL. IX-NO.4	産業公害防止協会	1989	79
Rules for Building and Classing Steel Vessels		1989	

**1. デポジットライブラリー制度に関する検討 (平成元年度第 4 回センター運営委員会, '90.1.23).**

鉄鋼 9 社間のクローズドな現行デポジットライブラリー制度と新たに提案された鉄鋼技術情報センターへ集中化するデポジットライブラリー制度に関する図書資料委員会の検討結果を報告。実施の可否の検討を行った。情報センターへ集中化した場合に必要な書架の量と面積および必要経費、参加鉄鋼各社において節減が可能と予測される書架量と面積等に関する事務局試算結果によると、一般会員への解放を考慮に入れた予想最大量でも日本ビル別館地下 2 階の会議室の一部転用程度で可能であることが確認されたが、国際会議資料の収集と処理の件と合わせて継続審議することとされた。

**2. 国際会議資料の収集と利用度促進の方法に関する検討 (平成元年度第 4 回センター運営委員会, '90.1.23).**

プロシーディング小委員会において JICST より新たに提案された JOIS の文献データベースとマージして提供する方法、および独自にオンラインシステムを構築する場合の各社の見積りと実施の場合の必要経費の事務局試算結果を提示。実施の可否の検討を行ったが、より簡便な方法によった場合の所要経費について事務局でさらに詰め次回提出することとし、それを含めて継続審議することとされた。